九州でランピースキン病の発生が続いています！
発生予防対策の徹底をお願いします！

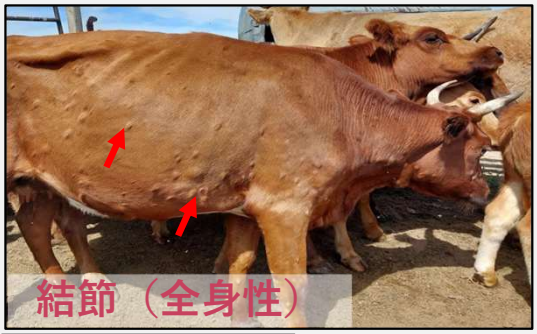
１１月に入り、鹿児島県並びに長崎県の牛飼養農場において、ランピースキン病の疑似患畜が相次いで確認されています。

鹿児島県	県内１例目	１１月　５日確定	１頭	（日置市：飼養頭数　３５頭）
	県内２例目	１１月１６日確定	１頭	（龍郷町：飼養頭数　１６頭）
長　崎　県	県内１例目	１１月　６日確定	４頭	（対馬市：飼養頭数　１４頭）
	県内２例目	１１月１１日確定	２頭	（五島市：飼養頭数　４６頭）
	県内３例目	１１月１１日確定	２頭	（五島市：飼養頭数１６０頭）
	県内４例目	１１月１１日確定	１頭	（五島市：飼養頭数１６８頭）
	県内５例目	１１月１２日確定	２頭	（五島市：飼養頭数１４６頭）

ランピースキン病を疑う症状

発熱、鼻汁
皮膚の結節
泌乳量の低下
リンパ節の腫大

疑わしい場合は
直ちに連絡！


結節（全身性）


皮膚病変


鼻汁


結節

写真提供：モンゴル国中央獣医学研究所（State Central Veterinary Laboratory in Mongolia）

ランピースキン病の侵入防止対策

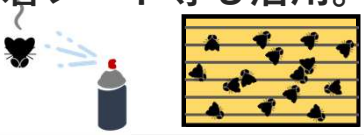
01 毎日の健康観察

早期発見・早期通報が重要。
疑わしい牛は隔離し、牛の導入、出荷、移動時は健康観察を徹底。



02 害虫の駆除

殺虫剤の散布とともに粘着シート等も活用。



03 清掃・消毒

衛生管理区域内の整理整頓を徹底し、飼養管理に使用する器具や畜舎等の施設は清掃と消毒を実施。

京都府中丹家畜保健衛生所　福知山市字半田371-2
☎：0773-25-1860　＊休日・夜間は転送されます